

2018 (平成30) 年度 学科開講科目

●必修科目 ○選択科目 (数字は単位数)

英語コミュニケーション能力の養成

Reading I・II 「読む」能力と単語力をアップ ①①

英語を運用するには「読む、書く、話す、聴く」の4つの技能が必要となりますが、特に「読む」能力の向上に重点をおいて授業を展開します。テキスト本文中の未知の単語・熟語を全て覚えることにより、単語力の増強をはかり、複雑な構文を分析する訓練により構文把握のコツをつかみます。

Grammar I・II 言語学の一分野として英文法を研究する ②②

英文法の授業は、高校までに学んだ基本英文法の整理・復習が重要であることはもちろんですが、この講義では「きまりを覚える英文法」ではなく、さらに進んだ英語学の知見を加えて解説します。言語学の一つの分野としての英文法研究という点も考慮に入れて展開していきます。

Writing I・II 書くことの基礎と正確に伝える力を養う ①①

英文を書く能力の養成を目的に、1年次前期のWriting Iでは基本的な語句や構文を使った練習問題と自由英作文により、英語らしい表現の文章力を身につけます。後期のWriting IIでは前期で培った能力を向上させることを目的とし、自分の考えを正確に伝える英文の書き方を習得します。

Writing III・IV パラグラフ・ライティングとエッセイへの応用 ①①

文法的に適切な英文を書くという段階から一歩進んで、文章を論理的に組み立てるパラグラフ・ライティングの基礎を学びます。パラグラフの構造とルールを活用したまとまりのある文章を書く訓練を行い、複数のパラグラフから構成されるショート・エッセイを書くことを目指します。

Listening I・II 音声や映像を活用し「聞く」力を伸ばす ①①

語彙・文法の知識を「聞く」力に結びつける訓練を、音声および映像教材を活用して、様々な表現に触れ、実用的に英語を活用してコミュニケーションができる力へと近づけ、文脈から意味を推測して、より能動的に英語の音声聞き取る力を養います。

Pronunciation I・II ネイティブ・スピーカーの発音を聞く・話す ①①

実践的なコミュニケーション力を育成するために、ネイティブ・スピーカーに誤解されない発音の習得と聞き取る上で注意すべき音声パターンを学習します。子音と母音の発音、英語音声の変化、さらに音節の知識をもとに、より英語らしく発音することを目指します。

Speaking I・II 正しい言葉で英語会話 ②②

構文に関連づけながら、新しい語彙やフレーズを習得し、それらの構文を使いながら英語で会話をします。毎回、テーマを変えた英会話を正しい語彙とフレーズを使って、様々なシチュエーションに、英語で対応できるコミュニケーション能力を身につけます。

Public Speaking I・II より豊かな英語コミュニケーションを目指す ①①

「どのように英語で独自のアイデアを構築し表現するのか」「英語で書いたリスピーチで表現したりする時に大切なことは何か」「ジェスチャーや声のトーンはどのように活用するか」「簡潔に意見を表現するには」などをスピーチを通して、これらの問題に体当たりします。

Debate & Discussion 英語で討論 ②

自分の意見をどのように表現するかを学び、ほかの学生の意見に対し、賛成したり反対したりする手法を習得し、それらの意見に理由づけやサポートを行う方法を学びます。これらの技術をもとにディベートの基礎を身につけ、様々なテーマで討論を行います。

Essay Writing 英語のスキルをフル活用してエッセイを書く ②

前期では「アイデアと構成」「文法とスペリング」「原稿完成」と、3段階に分けて、エッセイを作成していきます。各段階で指導を受け、それを次の段階に反映させます。後期はコンセプトに基づいて編集、ライティングを実施し、英語のエッセイの書き方を1年かけて習得します。

Media Topic English 英語圏のカルチャーに触れる ①

英語圏の学生はどんな音楽を聴いているのでしょうか？彼らはどんなテレビ番組を見ているのでしょうか？どんな問題やニュースを話題に会話しているのでしょうか？英語圏の国のメディアに登場する人々や最近の話題に触れながら、様々なトピックスを通して英語や文化を学びます。

English Through Films 映画を観て英語でディスカッション ①

映画のバックグラウンドをリサーチし、プレゼンテーションを行います。映画を観た後に学生同士でディスカッションやプレゼンテーションを実施。*Raiders of the Lost Ark*、*Blues Brothers* を観て、感想を書いたり、意見を発表したりします。

ビジネス英語 シーンに応じていかに英語スキルを学ぶ ②

リスニング演習を通して、基本的なビジネス用語や日本語と英語の表現方法の違い、英語圏のビジネスの常識とマナーなど、ビジネスに関わる多くの事柄を理解します。新聞の求人広告を読み、英文履歴書を作成したり、テーマに沿ったグループ発表など様々な場面で活かせる英語の4技能を学びます。

検定英語演習 I・II 資格取得に必要な英語力を磨く ①①

現在、英語の検定試験には総合的な英語力をはかる英検のほか、企業活動で必要とされる英語力をはかる TOEIC®、英語圏の大学へ留学するための英語力をはかる TOEFL® などがあります。この授業では英検2級合格に必要な語彙力と語法に関する知識、長文速読力にリスニング力を身につけます。

英語と英語圏文化の理解

〈文化とその背景〉

イギリス史 歴史の流れと文化形成の過程を理解する ②

イギリス史のごく大まかな流れと重要事項を確認します。歴史の変遷を経て「イギリス文化」が今日に至ったという事実を学び、イギリスの文化的多様性、およびその歴史的な形成過程を理解することで、イギリスを鏡に今日の私たちが直面する諸問題を考察します。

アメリカ史 植民地時代から20世紀までの歴史を振り返る ②

政治に限らず、経済・社会・文化などの幅広い視点から分析を加え、植民地時代から20世紀までのアメリカの歴史を振り返ります。毎回、講義の冒頭で「本日の講義の問い」を掲示しますので、考えながら講義に参加してください。歴史的な流れを構造的に理解することを目指します。

英語圏文化研究A ファンタジーとミステリーを題材にイギリス文化を学ぶ ②

イギリス文学史のなかで取り上げられることは少ないですが、「ファンタジー」と「ミステリー」を題材にしてイギリスの文化を学びます。歴史の流れなど、各ジャンルの概要を知ったうえで、作品を解説しながら、その作品に描かれるイギリスの文化を多く紹介します。

英語圏文化研究B ポピュラー音楽の歴史を通してアメリカに触れる ②

ブラック・ミュージック、ロック、フォーク、ラップ、レゲエ、映画音楽など、主に1950年代以降の様々なポピュラー(大衆)音楽を通して、アメリカの社会や人々の生き方、考え方、文化の一面を理解します。授業では映像資料や英語の歌詞などを通して音楽と歴史の関わりについて学びます。

英語史 イギリスの社会的・文化的背景から英語の歴史を学ぶ ②

英語史の知識は、英文学・英語学のみならず、日常的な英語を学ぶ際にも不可欠です。英語史の知識があつてはじめて、理解できる表現もあります。英語という言語の成り立ちを知り、現代英語に生きている古英語由来の表現や、グリムの法則があてはまる英単語のペアを学びます。

英語学 日本語の事例と比較しながら英語という言語を考察 ②

すべての言語表現は、述べられた対象についての表現であるとともに、述べている認識・表現者についての表現でもあるとする「認知言語学」の考え方に基いて、「日本語」の事例と比較しながら、英語表現と日本語表現の違いの根源について理解し、「英語」という言語について考察します。

〈英米文学の世界〉

英米小説講読 実用的な英語とは違う小説の文体に親しむ ②

英語の小説を読むことで実用的な英語とはひと味違う文体に親しみ、文学作品への愛着を育みます。授業では小説を音読し、日本語に翻訳します。その際に、登場人物の言動の裏にある心理を読み取る習慣も身につけます。授業以外でも自分の好きな小説を読めるようになることを目指します。

英米エッセイ講読 1冊の本を読破する達成感が自信に ②

英文エッセイを読む楽しさを味わいながら、正確に読み取る読解力を習得します。1冊の英文エッセイを読み終えることによって、達成感が得られるとともに自信につながります。将来、一人で様々な洋書を楽しむことができるようになることを目標としています。

英米詩講読 鑑賞する基礎力と詩を楽しむ心を養う ②

英語で書かれた詩や英米の人々に愛され、歌い継がれてきた曲の歌詞などを鑑賞し、詩の表現する世界の豊かさを味わいます。文学的作品としての詩の鑑賞と英語の歌詞の2部構成で展開し、1篇の詩や歌詞における表現の問題、時代や文化的背景など様々な角度から読み取ることに時間をかけます。

イギリス文学史 I・II 作品を原文で読み立体的に歴史を知る ②②

イギリスの歴史をたどりながら、詩、演劇、小説などの文学ジャンルがどのように生まれ、発展していったかを学びます。代表的な作家の作品を原文で読み、時には映像も観ます。当時の文化、社会、生活習慣にも親しみ、より立体的にイギリス文学の歴史を理解します。

アメリカ文学史 I・II 文学や映像に触れて異文化理解を深める ②②

アメリカ文学の歴史を具体的な作品や映像化された作品に触れながら学びます。それぞれの詩人や作家の作品が現代の私たちにもたらす意味を探ります。アメリカ文学史の基本的な流れを知り、アメリカの文化や社会、人々の考え方や価値観について異文化理解を深めます。

研究科目

専門ゼミナール ②

卒業研究 ①